



# あぐりフレンズ・東京 親子で学ぶ東京の農業



開催日：2017年8月1日（火）

参加人数：58名

一般参加者45名（うち子ども23名）、  
生産者3名、JA西東京2名、JA東京中央会3名、  
東京都生協連5名

主催：JA東京中央会/東京都生協連

今回のあぐりフレンズ・東京は、「JA西東京」を訪問し、収穫体験を通して都市農業の役割や伝統を親子で学びあいました。お天気が心配されましたが、収穫している間は雨も降らず、楽しみながら体験することが出来ました。また、収穫した野菜についてのお話を伺い、更に知識も深めることが出来ました。

## ◆ スケジュール ◆

- 9：00 新宿出発
- 10：20【見学と買い物】かすみ直売センター
- 11：00【ブルーベリーの収穫体験と生産者のお話】
- 11：40【ナスの収穫体験と生産者のお話】
- 12：20 かすみ直売センターにて昼食
- 13：00 野菜のお話など
- 14：30 かすみ直売センター出発
- 15：50 新宿着 解散

## あぐりフレンズ・東京とは・・・

JAと生協が協同することで、消費者と生産現場の架け橋になり、東京の農業の活性化につなげたいと、2006年よりJA東京中央会と東京都生協連の共催で取り組んでいるものです。



## ★かすみ直売センターにてお買い物

かすみ直売センターには、青梅産の新鮮な野菜や花、苗木などが豊富に揃っていて、季節によってはヒラタケ、シメジ、コンニャクイモなど、奥多摩産のものも並んでいます。到着が遅れてしまったため、買い物の時間が短くなってしまいましたが、参加者のみなさんはここでしか買えない野菜などをたくさん買われ、買い物を楽しまれていました。

## 吉野園で収穫体験

青梅市の吉野園さんに伺い、ブルーベリーの収穫体験をさせていただきました。到着早々、ブルーベリーの試食があり、「甘くておいしい!」と、みなさん生のブルーベリーの味を堪能されていました。収穫する際のコツを教えていただいた後、実際に体験してみました。ひとり1パックずつ摘まさせていただきましたので、みなさんととても満足されたようでした。



## 吉野農園で収穫体験

青梅市の吉野農園さんに伺い、ナスの収穫体験をさせていただきました。こちらの畑は、向かいに小学校、隣には住宅が立ち並ぶ環境にあり、都会の子どもたちにはとても新鮮なようでした。ナスは一人4本ずつ、更におまけとして、規格外のサイズになり、売り物としては出荷できなくなってしまったオクラや玉ねぎも収穫させていただきました。みなさん袋が破けそうになるくらい、夢中になって採っていました。





JA西東京は、東京の西部にある青梅市と奥多摩エリアで活動している農業協同組合です。青梅市は土壌が良いので、ブルーベリーがおいしく甘く出来ます。今日の収穫体験を通じて、東京にもこんなに山や川、畑があるということを知っていただけたらと思います。またJA西東京にも遊びに来てください。



JA西東京  
青木 常務理事

JA西東京常務理事、JA東京中央会専務理事と東京都生協連専務理事から開会のご挨拶の後、江戸東京野菜コンシェルジュでもある、JA東京中央会の水口均さんより、野菜のお話をしていただきました。



めぐりフレンズ・東京は、JA東京中央会と東京都生協連と共にすすめて今年で12年目になります。いちばん大事にしたいと思っていることは、東京の中でも野菜・果物が作られていることをお子さんたちに実感してもらいたいということ。農業に携わる方が減ってきているので、みなさんに東京の農業を支えるサポーターになって欲しいと思います。



東京都生協連  
秋山 専務理事

お子さんたちには、東京にもたくさんの農家があることを決して忘れないで欲しいと思います。これからも生協とともに歩み、協力していきながら農業を応援する活動を続けていきます。今日は野菜や東京の農業のことをしっかり勉強して行って欲しいと思います。



JA東京中央会  
水口 専務理事

### 学習：収穫した野菜のお話 JA東京中央会 水口 均さん

江戸東京野菜コンシェルジュでもある水口さんから、午前中に収穫したブルーベリーとナスについてお話をいただきました。

ブルーベリーの仲間には、クロマメノキやコケモモなどがあること、花はドウダンツツジとそっくりなことを教えていただきました。ブルーベリーは夏場に水をたっぷりあげないと花の芽が付かないそうです。畑にも乾燥予防にチップがたくさん敷いてありました。ナスは、インドの辺りから広がり、アジア側に渡ったものとヨーロッパ側に渡ったものとは味が違うそうです。ナスには、地域によっていろいろな品種があることも教えていただきました。ナスと同じ仲間である、ジャガイモやトマトについてもお話ししていただきました。また、今の時期に気をつけたいスズメバチや今話題のヒアリなどの写真を見ながら、子どもたちに注意を促していただきました。



#### ●アンケートより抜粋

##### <感想>

- ・東京近郊にブルーベリー農園があったり、住宅街の一角に畑があったりと、農業が意外にも身近な場所にあることが実感できた。(大人)
- ・東京でも多くの野菜・果物が収穫できる環境を今後も維持していてもらいたいと感じた。(大人)
- ・玉ねぎが大きすぎるとスーパーなどに出せないことやオクラが逆さになって出来ることがわかった。(子ども)
- ・とれたてのブルーベリーはとてもおいしかった。種類によって味がちがうこともわかった。(子ども)
- ・東京でもこんなに大きいりっぱな野菜を育てることができるといことがわかった。(子ども)

##### <生産者へのメッセージ>

- ・東京の農業をもっとたくさんの人に広め、知ってもらい、利用してもらえるように私たちが努力していきたいと思いました。
- ・立派なナスに加え、オクラや玉ねぎまで採らせていただき、本当にありがとうございました。夏休みに親子で貴重な体験が出来ました。これからも安心して食べられる新鮮な野菜を作り続けてください。
- ・おいしいブルーベリーをありがとうございました。今まで冷凍品やジャムでしか食べたことがなかったので採れたてのブルーベリーがこんなにおいしいんだと初めて知りました。